

すくわくプログラム推進事業実践報告書 2025年3月-1回目

所在地	東京都新宿区戸山1-21-1
施設名	しんじゅくいるまこども園

1. 活動のテーマ

<テーマ>

身近なものをもっと近くで見よう！

<テーマの設定理由>

・マイクロスコープを使用し、普段身近にある植物や遊具、衣服など、さまざまなものを近くで見えることで、物の構造に興味を持ったり、身近なものの不思議さに気づいたり、スコープやiPadなどの使い方を知る経験をしたりする。

2. 活動スケジュール

- ・2人で1チーム、7チームで行う。(参加者：14名)
- ・活動時間 1時間(目安)

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・iPad
- ・マイクロスコープ

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ①園庭の中で自分の興味をもったところをマイクロスコープで見て、写真を撮る。
- ②チームで1つ撮った写真を選び、子どもたち同士で何を撮影した写真をクイズに出し合う。

〈活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり〉

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

- ・アプリの使用方法を説明し、園庭内の好きな場所・ものの写真を撮影する。

(子どもたちの様子)

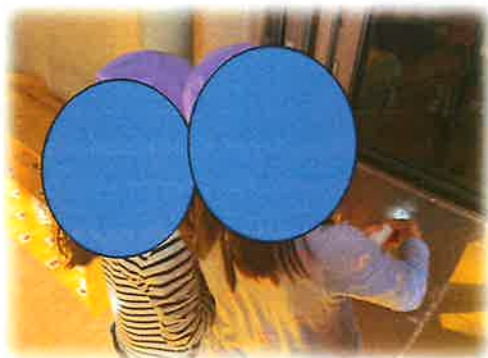
- ・1チーム2名にしたため、1人は滑り台の上で見たい対象にマイクロスコープを当て、1人はiPadで画像を確認するなど、役割分担して協力する姿が見られていた。
- ・何回か行ったため少しずつピントを合わせてはっきりした写真を撮ることができる子どもが増えていた。

(保育者の関わり)

- ・一人ひとりではなく、チームで行うことを伝える。
- ・子どもの発見や不思議に感じる気持ちに共感した。どんな発見も肯定しながら変わるようにした。

活動のが分かる写真 2枚以上を貼付してください。

(HPなどで公開する可能性がありますので、公開可能なものを使用ください。)



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・チームを作ったことで、他児と相談したり協力したりしながら進める様子が見られてよかった。
- ・自然物以外にも、自分の皮膚や毛を見る子もいた。身体の一部をより近くで見て興味をもつ経験にも繋げていく。